

★ 12月の活動の様子★

田野地域子育て支援センター

◆ 12月15日(土)『クリスマスツリー作り』

折り紙でできるクリスマスツリー作りに親子6組が参加しました。

はじめに折り紙を1枚ずつ取って、木の形の元になるように折りたたみ、幹の部分をハサミで切り残します。次に、クリスマスツリーになるように、切り込みを入れ、切り込みの下の部分を少し折り下げ、コーヒークリームの空き容器にボンドをたっぷり入れて、木を立つようにさし込み、星と丸い色画用紙の飾りを付けて出来上がりです。

参加した子どもたちは、紙を折るところと飾りを付けることに挑戦し、苦戦しながらもかわいいクリスマスツリーを完成させていました。



田野児童センター

◆ 12月15日(土)『クリスマスイルミネーション点灯式』

午前の部では映画上映会やぶた汁のふるまいがあり、たくさん子どもたちが遊びにやってきました。ぶた汁の振る舞いでは、「美味しい♪」と大好評で、たくさんおかわりをしていました(^-^)

午後の部は、子どもたちのお待ちかね、キッズパフォーマンスやクリスマスクイズ大会がありました。クイズ大会は景品もあり、やる気満々！正解が発表されると歓声があがり、大盛り上がりでした！キッズパフォーマンスでは、男の子が何度もネタ合わせしたコントを披露してくれ、子どもたちは大笑い！



女の子たちはアイドルグループのダンスを可愛く踊って拍手かっさいでした♪

最後は医療管理専門学校の学生さんが、サンタやトナカイの衣装でダンスを踊り、大盛り上がりのライブとなりました♪



きよたけ児童文化センター

◆ 12月1日(土)『体験の風をおこそう』

【自然で染める】 講師：緒方由紀子氏(みやざきアートセンター職員)

「柿には皆も食べている甘い柿と、しぶ〜い柿の2種類があります。今日は、しぶい柿の液を使って布を染めます。」という先生の声に、不思議そうな子どもたち。

おそろおそろ筆先を柿渋につけ、描き始めました。あれれ？木を描いたつもりなのに、布に柿渋がどどんしみて、木から手や足が出てきました。これもまた不思議なすばらしい絵です。



音符やかたつむり、果物を描いた人もいましたよ。

参加した子どもたちは完成した作品を手に「額に入れてお家に飾る♪」など嬉しそうに話してくれました。



【ラジオを作る】 講師：金丸 和雄氏(ICCエレクトロサービス)

現役の電器屋である金丸さんに電気の活用やラジオの仕組みを教わって、トランジスタラジオを組み立てました。はんだごての使い方がとても難しく、付けたりはずしたり苦勞の連続でした。それだけに、出来上がったラジオから音が流れた時は、

「うわーい！聞こえた！聞こえた！！」と飛び跳ねながら喜んでいました。

なんと4時間もの間、席を離れることなく集中した子も居ました。無事に完成してひと安心。出来あがったラジオを抱きしめ、嬉しそうに持って帰っていました。

